

令和7年度 仙台教育事務所管内 ジュニア・リーダー中級研修会

期 日 : 令和7年8月15日(金)～16日(土)

会 場 : 宮城県仙台合同庁舎

主 催 : 宮城県教育委員会

共 催 : 一般社団法人宮城県子ども会育成連合会 管内子ども会育成連絡協議会

後 援 : 宮城県高等学校長協会 宮城県中学校長会

主 管 : 宮城県仙台教育事務所

令和7年度仙台教育事務所管内ジュニア・リーダー(以下J・L)中級研修会は、日帰り2日間の研修会で行いました。本研修会の講師・運営スタッフには、管内の派遣社会教育主事や市町村の担当職員、J・LのOG2名の協力を得ての開催となりました。

開講式では、仙台教育事務所教育学事班長から、励ましの言葉がありました。

受講生31名は、これから始まる研修会に対する期待を膨らませるとともに、少し緊張した様子で臨んでいました。

◆子供の理解 ◆J・Lの役割

講師:多賀城市教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 石川 綾香 氏



事前にオンライン視聴で学習し、感想用紙にまとめたことを基に研修班で伝え合うことで、より理解を深めることができました。最後に今後のJ・Lの活動へ向けて「自分宣言」を行うことで、本研修に対する意欲を高めました。

◆広報活動

講師:山元町教育委員会生涯学習課

副参事(派遣社会教育主事) 武内 紳也 氏

J・Lの活動を地域へ発信するための広報活動の大切さと手段について、学びました。広報活動を行うことは、信頼関係を築き、理解者が増え、仲間が増えることにつながることに気付きました。



◆創作活動

講師:名取市教育委員会生涯学習課

社会教育主事(派遣社会教育主事) 隈川 貴文 氏

「市町村で行われるお祭りで、J・LをPRしてよいと依頼された場合、どうPRするか」というお題が出され、研修班ごとに考えました。ステージ発表でPRする班と、J・Lブースの中でPRする班に分かれて、どのような方法で伝えれば

よいか話し合いました。ポスターを作成したり、寸劇を考えたりするなど、色々なアイデアを出していました。

◆安全教育 <救急救命講習>

講師:日本赤十字社宮城県支部 職員

実際の場面を想定しながら胸骨圧迫やAEDを活用した心肺蘇生法について学びました。真剣に話を聞き、実践練習に取り組みました。



◆レクリエーション活動

<MAP等による集団づくり>

講師:利府町立しらかし台小学校 教頭 中澤 健一 氏

活動の約束を確認し、仲間作りの様々なアクティビティ活動を体験しました。楽しさだけではなく、協力することの大切さや達成感を得ることができました。



◆創造活動

講師:塩竈市教育委員会生涯学習課

主査(派遣社会教育主事) 吉田 辰之介 氏

講師:亘理町教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 菅原 敬 氏

前日に話し合ったJ・LのPRについて研修班ごとに発表しました。J・LのOGからコメントをもらうことで、より相手に伝わる方法を学びました。



◆情報交換活動

講師:岩沼市教育委員会生涯学習課

主幹(派遣社会教育主事) 高橋 脩一 氏

各市町村における活動の課題や自分の強みと弱みを振り返ることで、本研修会での学びを生かしたJ・L活動を展開していこうという気持ちを高めました。



閉講式は、2日間の研修会を通して生まれた仲間意識や信頼関係が見られ、笑顔で臨むことができました。